

ミンク岡山情報

中国民放クラブ
岡山支部
2012. 10. 17

念願の初ギャラリー写真展

「写真同好会展」

を開催しました

写真同好会発足当時から、「将来はギャラリー展示も実施したい」との希望があり、ホームページ作品展十周年記念とし



て「写真同好会展」を実現することができました。
9月24日
(月) 30

日(日)の一週間、エネルギープラザ・ギャラリーにおいて24名が出展、それぞれにお気に入りの作品を全部で40点半切サイズ(A3、A3ノビを含む)で展示しました。初めての写真展でしたが、400名を超える多くの方々にご来場いただき、一同感謝して無事終了することができました。

※ 詳細は機関紙「中国民放くらぶ」で報告します。

◎ 例会 … 10月30日(火) 岡山県生涯学習センターボランティア室で開催します。(9時30分～11時30分)
◎ 秋の撮影会 … 11月20日(火) に高松市の栗林公園で実施します。(小雨決行)
集合場所等の詳細は参加者に後日お知らせします。

・ 参加費 … 無料(但し、交通費、食事代は個人負担)

・ 申込 … 11月16日(金) までに幹事へ。

◎ ホームページ作品展 … 11月から「第42回」がスタートします。

・ 応募〆切日 … 毎月の第4水曜日
◎ 会員数 … 10月1日現在44名(内、女性3名)

※ 各イベントには、会員以外の方もお気軽に参加できます。お問い合わせは、幹事まで。
(幹事 井垣武彦)



「行事予定」

中国民放クラブ山口大会

十一月十五日(木)～十六日(金)

宇部72アジススパホテル
十六日(金) ゴルフ

宇部72カントリークラブ万年池西
同 観光 産業観光セメントの道

岡山支部歩こう会秋の例会

十一月一日(木)

倉敷市水江の渡しから酒津公園近辺

(以上二件、いずれも申し込み締め切りを過ぎました。ごめんなさい)

「柿狩り」のお知らせ

ミンク岡山のみなさんへ

梶谷、桐野、大前農園からの連絡です。秋恒例の「柿狩り」を次のように実施します。おいしい柿を採り放題、無料です。

今年も楽しい「柿狩り」へどうぞ。

日時 十一月九日(金) 十時～十二時
場所 梶谷、桐野生き生き農園
(中原橋北、笠井山のふもと)

※ 初めての人も歓迎。駐車場所が狭いので、各自連絡をとって乗り合わせで参加を。

※ 須々木先生による「園芸なんでも相談会」もあります。

※ できれば鉢と袋を用意して来てください。(現場で足りない場合がありますので)

モハーの断崖

(RSKOB 亀山寿志)

去る六月、私はアイルランドを旅行してきた。イギリスまでは行ったことがあるがその向こう側のアイルランド島には初めての旅行だった。ほぼ北海道と同じ広さと人口を保有する島である。どこまでも続く緑の牧場と境界を示す石積みのできが長く伸び、牛や羊の群れがここかしこに屯している。実に穏やかな自然に囲まれている美しい国だ。ただこの島は北側六分の一が「北アイルランド」と称して英国に属し、ユナイテッド・キングダム

の一面を占めている。それに象徴されるかのように島全体は長くイギリスの支配下にあった訳で、数年前までは独立後も差別政策に逆らって反イギリス派のIRAとの紛争が絶えず、きな臭い地区であった。今は平和である。

そのアイルランドには中西部の大西洋に面した地区に、アラン諸島と呼ばれる小さな島々が存在し、その島には絶海の孤島のように、自然の切り立った崖が続いている。このような峻烈なシーンはこの国にはあちこちに存在するらしい。それら一連の景色の最も美しいところが、アラン諸島からは少し離れた中部地区のゴラン高原にあるこの「モハーの断崖」なのだ。自然の崖で切り立った形の小さな半島が大西洋に突き出ている。海中から聳え立つ半島の高さは二〇〇m程。その荒々しい断崖が沖に向かって8キロも伸びている。アイルランドの中でも壮観



モハーの断崖

な眺望を誇る地区で、晴れた日にはゴールウェイ湾に浮かぶアラン諸島も間近に見える。多いときは年間一〇〇万を超える観光客が集まる観光地なのだ。(民ク写真展にも出展)

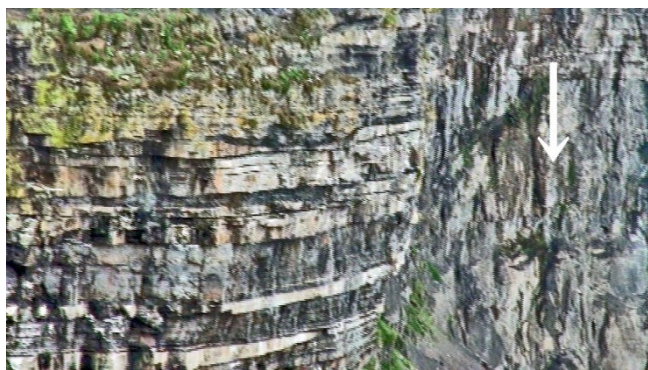
このモハーの断崖に次のような面白い話がある。かつてアメリカの若い女性パイロットが、この辺りを一人で飛行中、崖の表面にキリストの顔をほつきりと見たというのだ。この話は以後広く伝わり、地元でも知る人ぞ知るとい

話題らしい。僅かだがそれらしい写真も紹介されているという。

私はその様な顔の話が本当にあるのかどうか確かめて見ようと、断崖の表面を隈なく探してみた。確かに崖の表面は如何様にも想像出来そう

な割れ目や筋が凸凹になつて無数にある。

だがどの部分かはわからない。何しろ8キロ近くも伸びる崖なのだから。半ば諦めてビデオで撮影するだけにして



人の顔？

下部分と右の拡大写真だ。

旅とは現地の歴史や美術を探索することも楽しいが、初めて観る景色に感動して広がる発想や遊びも楽しいものだ。それが思い出として残ればそれに越したことはない。ここの人の顔も遊びとして愉快な思い出となるだろう。

アイルランドはイギリスに支配されていた長い歴史の中で、じゃが芋飢饉に襲われ餓死者を多く出した国だが、その際一〇〇万人もの住民がアメリカに移民している。そして今はアメリカ人口の十二%を占めるとい

う。かつての大統領、ケネディやレーガンはそのアイリッシュ系アメリカ人である。アメリカの一部ではアイリッシュ系と言つてはばからない誇るべき母国アイルランドなのだ。妖精の国とも言われ、数多くの逸話もある国である。それら豊富なロケーションとそれにまつわる空想を楽しみながらの旅は格別の感があった。

ここを去った。

そして帰国後、撮ったビデオを入念に調べてみた。その結果それらしい顔を発見したのだ。それがアメリカの彼女が見たものと同じかどうかは不明だが、心で想像すれば顔と見えないことはない。それが左側上部写真の右

停い

日二四(二〇二二)年十月十七日

函館大沼プリンスホテルにて

(RSKIOB 安田了三)

人間五十年、下天の内をくらぶれば、

夢まぼろしのごとくなり・・・

最近民クメーリングリストの計報連絡を開くのが怖くなりました。特に自分より年下の人の場合はショックです。

RSK四国支社で長年一緒に仕事をしてきた秋山孝一君が七十一歳で儂くなりました。

七月ごろ彼の友人から、状況が芳しくないとは聞いていましたが、あまりにも早い旅立ちで、訃報を聞いたときはとても落ち込みました。まだまだやりたいこともあったろうにと思うと残念でなりません。ご冥福をお祈りします。

自身を振り返ればこの世に生を受けて

以来の七十五年間はまるで【夢まぼろしのごとし】です。日本が青春真っ盛りの時代を民放という



最先端の仕事に熱中できたのは物凄く幸せなことでした。

しかし六十五才を過ぎてからは前立腺癌、一過性大腿骨骨頭萎縮症、大動脈解離、その上脊柱管狭窄症も発症、三十才過ぎからの腰椎分離症と太陽光線アレルギーを合わせるるとまるで病気のデパート状態となり、まつしぐらに老化の道を突き進んでいます。

最近不思議なことが起こりました。

死ぬまで絶対に治らないと思っていた四十年来の持病、太陽光線アレルギーが最近八割がた治ったようなのです。もしかしたら大動脈解離を患ってから服用している三種



類の血圧調整剤のどれかが作用しているのではないかと素人なりに考えています。民ク大先輩のRSK・OB菅原さんをひそかな目標にして、杖をつきながらも残されたオマケの時間を有意義に過ごすと思うのですが、体がついていかないことが多くなりました。もう外国旅行も無理なのか

なと思案しています。

現在は北海道駒ヶ岳の麓にある函館大沼温泉、諏訪市の上諏訪温泉、米子市の皆生温泉、広島市内の高級ホテルにある天然温泉瀬戸の湯、鹿児島県の指宿温泉などなどなじみの宿を転々としながら、一か所長期間の温泉湯治にはまり込んでいます。のんびりとお湯につかるのは最高のストレス解消法です。

鬼ヶ島再訪

—香川県女木島—

去る八月二十五日の山陽新聞に宇高航路を運行する国道フェリーが十月十八日から一年間の航路休止届けを四国運輸局に提出したという記事を見てフェリーで鬼ヶ島に行くことにした。二〇一〇年の廃止届けの時は、フェリーに乗り収めという趣旨の民ク歩く会の企画に参加したが今度はどうなるのであろうか。

さて宇野港八時半発の船を待つ。棧橋にうどん県へ行くなら宇高フェリーと横断幕が掲げられているのは驚いた。魚の行商のおばさんのリヤカーが降りてくる。出港すると三井造船の建造中の巨船が見えてくる。階上デッキから瀬戸内海の景色を楽しみながら約一時間で高松港に入港する。四キロ沖の女木島には「めおん」号で二〇分着く。

鬼が住んでいたという洞窟まではバスを利用すると十分で到着することができ。洞窟の温度は摂氏一六度で汗が引く。

杖を手に鬼と対面秋高し

鳥肌の立てる洞窟地虫鳴く

洞窟に偽の財宝うそ寒し

所で桃太郎のお伽話は岡山駅前広場の銅像が全国で有名であるが、ここ香川県では話が異なる。讃岐の国の国司として滝宮に六年間滞在された菅原道真公が讃岐の鬼伝説に興味をもち書いたという。桃太郎は吉備津彦命の弟の稚武彦命（おかつけひこのみこと）、鬼は勿論海賊である。昭和六年大洞窟が発見され鬼ヶ島と呼ばれるようになり多くの観光客が訪れている。

洞窟を出て展望台から四方のすばらしい景を満喫して下山、オオテと呼ばれる石垣やレプリカのモアイ像、おにの館等を巡り島を後にし高松港に戻る。帰りも国道フェリーに乗船、うどんをすすり往きとは違った東航路の景を楽しみ無事宇野港に帰着した。

鬼ヶ島伝説の鳥赤とんぼ

メルヘンの世界に遊ぶ鳥の秋

(八月三〇日 RSKOB木村英一郎)



第八十回

ミンク岡山ゴルフコンペ

岡山支部のゴルフも八十回を迎えました。HPの記事から転載します。

日時 H24年9月28日(金)
コース JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部

☆天 気 晴れ
☆参加人数 26名
☆寸評

遠距離だった事もあつて過去最少の参加でしたが、天候とコースコンディションに恵まれてアンダーパーは7人に及びプロトーナメント並みの優勝争いとなりました。優勝は6アンダーの宮川栄之助さんで一時体調を崩された後の見事な復活でした。秋山孝一さんの訃報の直後で、大変勇気付けられました。

それにも増して最高齢の妹尾会長、秋山さんと同年代の富山さん、仕事で競い合った広坂さん、それに秋山さんから幹事を引き継いだ伊藤幹事が5アンダーで首位に肉薄した展開はミンクゴルフの歴史に残る大会になると思います。秋山さん天国からの応援有難うございました。

尚、第八十回大会の記念としてOHK、RSK及び妹尾会長より記念品をご提供いただき幹事一同厚くお礼申し上げます。

(文責 野山眞太郎)

◇次回81回ゴルフコンペは平成24年12月14日(金)、岡山国際ゴルフ倶楽部を予定しています。

詳細スケジュールは、幹事より後日郵送します

ミンク岡山ゴルフ同好会

(会 長) 妹尾信秀

幹事(事務局) 野山眞太郎

幹事 伊藤嘉之・西岡昌磨



順位	氏 名	NET	特別賞	順位	氏 名	NET	特別賞
優勝	宮川栄之助	66	DC② NP③	14	若槻 匡志	75	
2	妹尾 信秀	67		15	平松 巴	76	
3	富山 捷彦	67		16	松田 通男	77	
4	広坂 武昌	67	おしどり賞 NP⑭ NP⑯	17	広瀬 幹	77	小波賞 NP③
5	伊藤 嘉之	67		18	水川 勝彦	77	DC⑪ NP⑯
6	中村 正大	70	DC⑪	19	山田 伸二	77	
7	辻川登貴子	70		20	久米田 眞志	78	
8	菅田 一郎	72	80回記念賞	21	行本 章充	78	
9	野山 眞太郎	72	BG NP⑭	22	岡田 克己	79	
10	佐藤 晃一	72		23	富岡 謙二	79	DC②
11	加藤 紀臣	74		24	谷田 京子	81	NP③
12	西岡 昌麿	74		BB	笠間 範一	83	大波賞
13	井上 義明	74	NP⑧	26	友田 重文	84	

旗振り通信余話

私の住む岡山市中区円山の北側は操山の一角で、その操山全体には百基を超える大小の古墳が存在していることで知られている。

その一つに「旗振り台古墳」と名付けられた方墳(竪穴式)があり、いまは操山を散策する人たちの休憩所として親しまれている。

もともと「旗振り台古墳」は別名で、正式には操山14号墳。1956年(昭和31年)に発掘調査が行われ、築造時期は古墳時代中期(5世紀前半)とされている。位置は操山の尾根のほぼ頂上部にあり、前面(南側)が開けて児島湾一帯が一望の下に見渡せる。実はこの眺望の良さが、表題の「旗振り通信」につながるのである。

「旗振り通信」とは、江戸時代中期から明治期にかけて、米相場などの情報を伝えるために旗などを用いた大型手旗信号。今流に言えば、通信システムの一つである。昼間は旗、夜間は松明や提灯が使われたという。速度はと言えば、熟練者で一回の旗振りを約一分。大阪から岡山まで十五分で通信できた、というから驚きである。一九八一年に大阪・岡山間で旗振り通信の実験が行われ、そのときは何と、二時間を要している。さらに一九八四年と九一年には、どこかのテレビが再現実験放送を行ったそうだが、成果は明らかでない。

ところで円山団地では、毎週水曜日の午前中、操山に登る十数人の仲間がいる。始めてもう十数年、いやそれ以上かも知れないが、初めは若かったメンバーも、寄

る年波には勝てず、既に何人もの先輩達を見送った。いま平均年齢は、六十代後半。ところによつてはかなりの急坂もあり、途中の休憩も多くなった。いろんなルートを歩いてきたが、いまでは、古墳で言えば、二股古墳、八畳岩古墳を経て「旗振り台古墳」の休憩所に到るコース一本に落ち着いている。時には古墳に眠る主を偲び、それから古墳にまつわる伝承に思いを馳せるのも山歩きの一興である。(注・主題の旗振り通信については、フリー百科事典「ウィキペディア」を参考にした)

(RSK・OB 松田通男)



テレビのちからを実感

九月十二日にはBSジャパンのアジアの風、十七日の敬老の日にはKSBスーパーJチャンネルのローカル特集。わが家の坂道に取付けた地元企業のニッカリが開発した老人用の電動モノラック椅子で老醜を晒し。また二十二日には赤磐市熊山公民館での熊山遺跡群・調査研究会で「草ケ部と大廻小廻山城跡」を講演。そして二十四日から民放クラブ岡山支部の初めての写真展。この歳になっての初経験が続きました。たまたまチャンネルを切り替えた君の顔がでていなどの友人からの懐かしい電話もあいついで、今更ながらテレビ媒体のちからを実感しました。

HP「私の花畑によろこそ！」
(OHKOB 中西 厚)

三冊目の本を出版

十月九日は私の三冊目となる本が出版されます。

現在私は岡山経済研究所発行「マンスリーレポート」で「創業100年企業」NEXT100年どう生きる」を連載執筆しています。

その二年あまりで掲載した二十六社を紹介する同タイトルの本を出版します。同じ造り酒屋五社(御前酒、室町、白菊、勇心、西野金陵)でも一〇〇年の生き方の違いが三者三様に浮き彫りにされています。

その経営者の生き方が大変面白いと思えました。約二百五十ページ、書店では一六〇〇円ですが、会員の皆様には一〇〇〇円(送料別)の

書店卸値で販売できます。

どうぞお申込みの上、一読ください。

(OHK・OB 入野和生)

台湾昆虫採集旅行

九月十三日から五泊六日の日程で台湾へ行ってきました。

全国から十一名の昆虫採集趣味のメンバーが集まって台湾の地理上の中心地にあたる埔里(プーリー)のホテルを拠点に五日間朝から晩まで昆虫採集をしました。

尖閣列島騒ぎはTVのニュースで聞きました。が、現地の人たちの人情は厚く、紛争はどこ吹く風の状態でした。

一度は行って見たかった蝶の宝庫台湾にて天候にも恵まれ、沢山の珍しい蝶

に出会うことが出来ました。

帰国後の整理に追われている毎日ですが、虫に興味のある方は岡山昆虫談話会ホームページを検索してご覧いただければ幸いです。

(RSKOB 若槻匡志)



秋の交通安全運動

九・二二(金)～九・三〇(日)

私は総社市交通指導員として、山手小学校の交差点に立つて交通整理したり交通イベントに参加しております。

九月二七日には総社市役所交差点で総社高校の生徒が作った交通安全の「折り鶴」を市長や警察や生徒と共にドライブに配布しました。「折り鶴」は総社高校の生徒が毎年春と秋の交通安全運動に合わせて作ったもので今回は五百個を配布しました。この活動は総社高校の先輩から後輩へと引き継がれ何十年と継続している行事です。頭の下がる思いです。

総社市の交通死亡事故は昨年は二人だった、今年は七人と増えて警察、市、など関係者全員を引き締めて交通安全運動に取り組んでいます。

皆さんもスピード控えて、前後左右の安全確認を・・・安全運転で長生きしましょう・・・

(RSKOB 高谷 昇)

ドクターの完治の声や天高し

八月、頭と首に怪我をし二週間の入院生活(日赤病院)を強いられましたが、九月二十一日、MRI検査の結果、異常なしとの診断。ドクターからゴルフとアルコール(少量といわれましたが...)OKのサインがでました。当に天高しの気分です。

で九月二十八日のシンク岡山支部ゴルフに勇んで出場しましたがスイングの際、首に若干の痛みが走りスコアは59 49の108でした。ハンディー30でしたので上位入賞かと期待して表彰式を待ちましたが、みなさん高齢にもかかわらず?好スコア。ベストテンはおろか二十一位(二十六名参加)でした。

しかし身体を動かせる喜びを本当に感じました。後で聞きますと、打ち所が悪かったら命に係わる怪我だったそうです。地球より重い命です。大切にして頑張りたいと思います。

十二月のゴルフ(シンク岡山支部コン)は三位以内を目指します。

打ち放つゴルフボールや天高し

(OHKOB 行本章允)

また山へ登ろう

昨年の十一月下旬から約九ヶ月の間に色々な治療や手術を体験しました。突発性難聴、網膜裂孔、白内障手術、肩の腱板断裂手術、椎間板ヘルニア手術と入院や通院を繰り返してきましたが、お陰様で全て順調に快復し、九月以降は健康な毎日を過ごしています。一番辛かったことは、左脚の激痛が手術するまで一ヶ月

以上続いたこと。六月末のある日の朝、起き上がろうとしたら突然左の腰から脚にかけて激痛が走り、立ち上がって歩ける様になるまで数時間かかりました。この頃は、肩のリハビリに毎日通院していたので、診察の結果、痛み止めの薬で暫く様子を見ることに。ところが痛みは日に日に強くなり、

大きい病院で詳しく検査をしたところ、痛みは椎間板ヘルニアから来ていることが判明。手術をすることを勧められ、八月十三日に手術。次の日には痛みがすっかり取れて歩ける様になり、これでまた山にも登れる様になるぞ、と元氣を取り戻しました。入院中はどうしても運動不足になり、脚腰の筋肉がすっかり落ちてしまったので、退院後は早朝に一時間、夕方に三十分歩いて脚腰を鍛えています。写真同好会が初めて開催したギヤラリー写真展も皆さんのご協力で無事に終了し、全てに感謝して有難さを感じている今日この頃です。

(RSKOB 井垣武彦)

楽しい老後

菅田一郎 (RSKOB)

愛してるその一言が言えぬまま

内満は婦唱夫随がコツのコツ

おやじギャグ三度言っても馬耳東風

アノそのと珍岡珍答ボケ防止

八十路越え十年日記買う勇氣

エンゲルも腰を抜かしたサブリ代
生きがいには九割引きの医者めぐり
病名を自分で決めて医者に説く
ゴールまで二人三脚息合わず
秋深き隣はみんな未亡人
先立たれ色艶もよく生き生きと
願わくばピンピンコロリ遺産なし
南極に散骨してと駄々こねる



―会員動向―

入会

笠間 範一さん (RNC OB)

退会

秋山 孝一さん (RSK OB)

この九月二十日に他界されました。

(岡山支部・百五十一名)